



国土交通省

清水港湾事務所 100年間の主要プロジェクト 田子の浦港 中央航路の保全

(2017~)

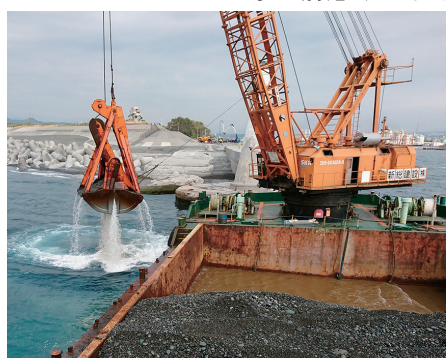
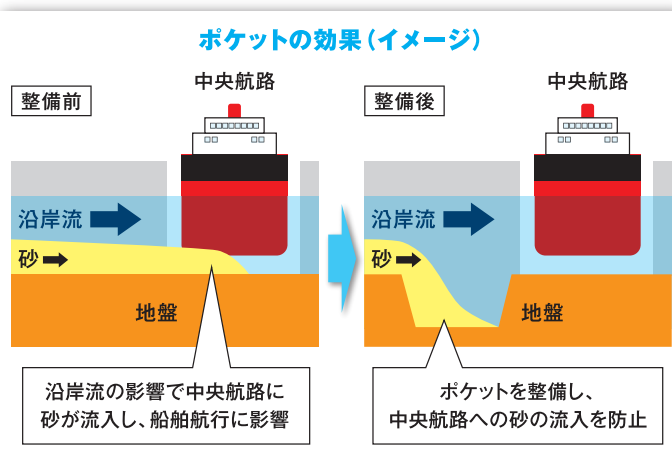


製紙業・化学工業等の原材料供給や製品搬出拠点としての役割を担う田子の浦港では、西からの沿岸流で運ばれる砂の航路内への流入・堆積を防止し、港の安全かつ安定的な利用を確保するため、2017年(平成29年)から、航路保全事業として、港口部のポケット(くぼみ)整備を進めています。

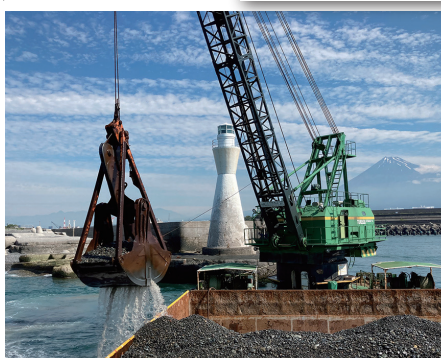
- 主要施設／港口部ポケット(水深16m)
- 事業期間／2017年(平成29年)～ (2023年度(令和5年度)完成予定)



田子の浦港 (2021年3月)



ポケットの掘削作業 (2019年4月)



ポケットの掘削作業 (2021年5月)



掘削した砂を活用した養浜 (2018年5月)



掘削した砂を活用した養浜 (2021年5月)

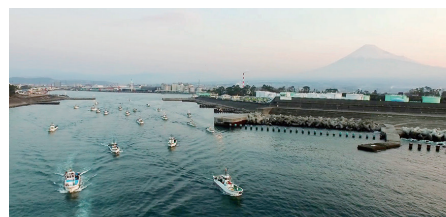
中央航路の利用状況



入港する石炭運搬船 (2021年6月)



出港するセメント運搬船 (2021年5月)



一斉に出漁するしらす漁船 (2018年)